

2014 年度 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	経済学部	身分	教授
氏名	林 光 洋		
NAME	Mitsuhiro HAYASHI		

1. 研究課題

(和文) アジア途上国における空間的側面から見た格差と貧困：家計調査データに基づく要因分析

(英文) Spatial Dimensions of Inequality and Poverty in Asian Developing Economies: Decomposition Analyses based on Household Survey Data

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word程度）

(和文)

2014年度は、インドネシアの家計調査データに基づき、Theil 指標、Gini 係数といった計量的指標を用いて、支出の空間的な格差を測定したり、地域間格差に影響を与える社会経済的要因の分析を行なったりした。その結果をまとめ、Asian Economic Journal 誌に "Expenditure Inequality in Indonesia, 2008–2010: A Spatial Decomposition Analysis and the Role of Education," を投稿したところ、Asian Economic Journal, Vol. 28, No. 4, pp. 389-411, Dec. 2014 に採択・掲載された。

2015年度は、フィリピンの家計調査データを用い、支出格差の分析を行なった。通常の Theil 指標に加えて、maximum between-group inequality の計算方法を用いて格差を計測した。これを "Education and Expenditure Inequality in the Philippines: Decomposition Analyses" という論文にまとめ、Indonesian Regional Science Association (IRSA) の国際大会で報告した。

この論文の概要以下の通りである。1997年のフィリピンの格差は非常に大きく、それは都市部の中の格差、特にルソンの都市部の中の格差が大きく影響していた。都市・農村間の格差は、通常の計算方法だと目立たないが、Elbers 方式で計算すると小さくはなかった。2006年には、都市部の中の格差、特に Luzon の都市部の中の格差が低下し、フィリピン全体の格差は縮小した。しかし、農村部では、特に Visayas や Mindanao では、格差が着実に拡大した。都市・農村間の格差も、Elbers 方式で計算すると、引き続き小さくはなかった。

(英文)

In the 2015 academic year, I wrote my paper titled "Education and Expenditure Inequality in the Philippines: Decomposition Analyses" and presented it at the international academic conference of Indonesian Regional Science Association (IRSA). The outline of the paper is as follows.

Based on the FIES household data in 1997 and 2006., this study examines expenditure inequality from spatial perspectives and the roles of education in the Philippines, using three decomposition methods. The results show that a greater part of expenditure inequality is attributed to within- area inequality, particularly urban inequality. The alternative approach also suggests that there are notable differences in the distribution of per capita household expenditures between the urban and rural areas. Educational differences appear to have played an important role in inequalities between urban and rural areas and within urban and rural areas.

[注意事項]①記入された業績は、学事部企画課で研究者情報データベースに代理登録をします (大学公式ホームページの公開データとなります)

②業績データが多い場合や代理登録時に必要なデータが不足する場合は、学事部企画課より問い合わせをさせていただきます。

3. 研究成果について (研究期間終了後 2 年以内・予定のものを含めて記入) ※記入欄が不足する場合は、適宜追加ください。

論文	発行年(西暦)・月	2015	年	8	月	論文標題	Education and Expenditure Inequality in the Philippines: Decomposition Analyses				
	執筆者	Hayashi, et al.				掲載誌名称					
	巻・号・頁					種別	大学・研究所等紀要、学術雑誌、 <u>その他</u>				
	区分	学術論文誌、国際会議、本学機関誌、 その他 (随筆等)、 <u>学会国際大会論文集</u>				種類	<u>論文</u> 、翻訳、判例評釈、 書評・評論、解説、その他	査読	<u>有</u> ・無		

論文	発行年(西暦)・月		年		月	論文標題					
	執筆者					掲載誌名称					
	巻・号・頁					種別	大学・研究所等紀要、学術雑誌、その他				
	区分	学術論文誌、国際会議、本学機関誌、 その他 (随筆等)				種類	論文、翻訳、判例評釈、 書評・評論、解説、その他	査読	有・無		

論文	発行年(西暦)・月		年		月	論文標題					
	執筆者					掲載誌名称					
	巻・号・頁					種別	大学・研究所等紀要、学術雑誌、その他				
	区分	学術論文誌、国際会議、本学機関誌、 その他 (随筆等)				種類	論文、翻訳、判例評釈、 書評・評論、解説、その他	査読	有・無		

著書	発行年(西暦)・月	2015	年	6	月	著書題目	Features of Industrial and Economic Structure as Factors for Firms' Location Selections: An Analysis of ASEAN Countries				
	出版社	Springer				区分	<u>著書</u> 、訳書、その他				
	種類	著書、編集、編著書、 <u>共著</u> 、共編著、翻訳、その他				担当頁数	第 8 章 (pp. 119 - 138)				
	著者名	Hayashi				共著者等氏名					

著書	発行年(西暦)・月		年		月	著書題目					
	出版社					区分	著書、訳書、その他				
	種類	著書、編集、編著書、共著、共編著、翻訳、その他				担当頁数	~				
	著者名					共著者等氏名					

口頭発表	発表年(西暦)・月	2015	年	8	月	会議名等	The 5th IRSA (Indonesian Regional Science Association) International Institute				
	種類	口頭発表、ポスター、学術講演、一般講演、対談・鼎談、 <u>学会・研究会報告</u> 、その他									
	発表題目	Education and Expenditure Inequality in the Philippines: Decomposition Analyses									